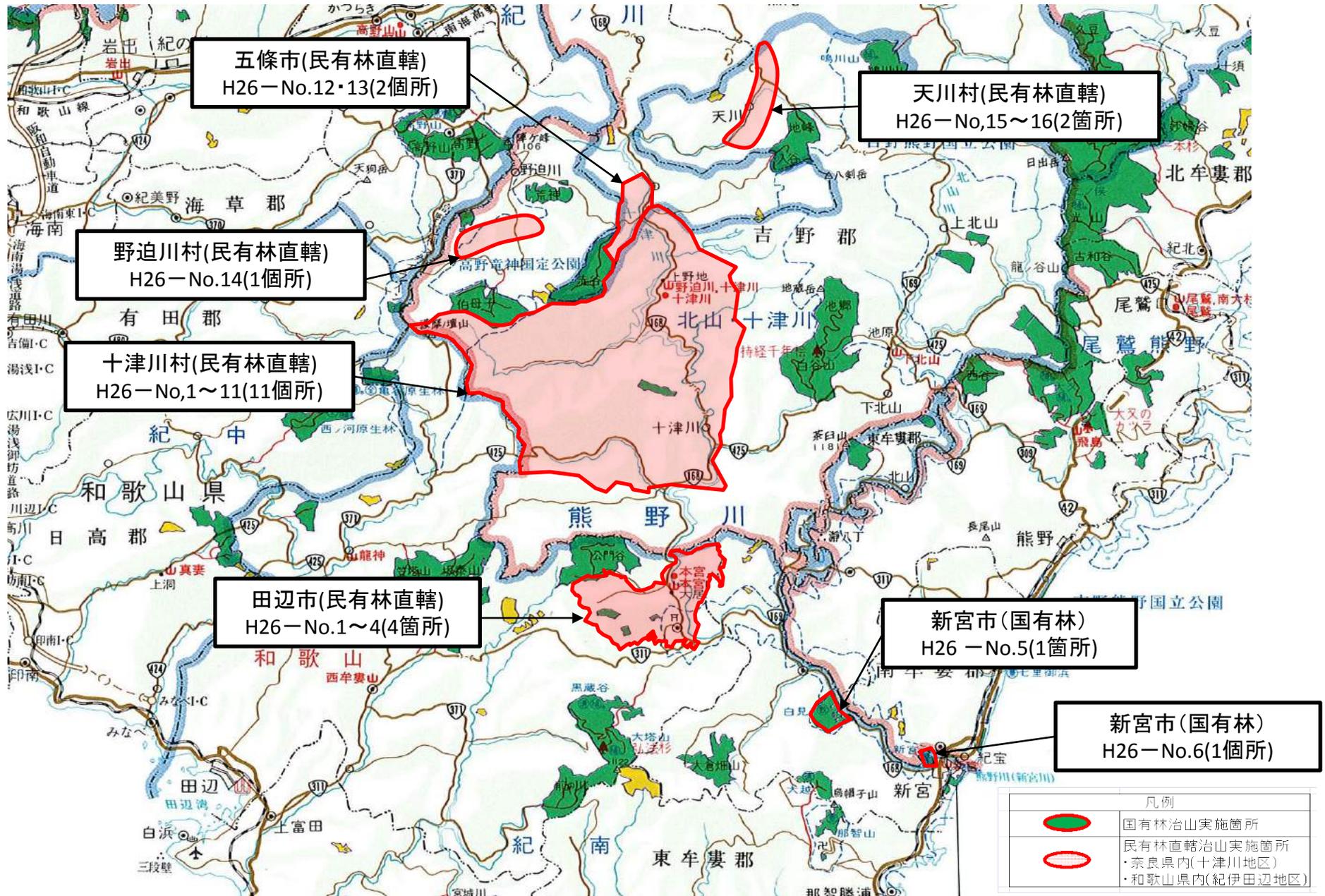


熊野川流域における治山事業の取組

平成26年7月25日
近畿中国森林管理局

奈良県・和歌山県における治山事業実施箇所一覧（熊野川流域）



奈良県・和歌山県における治山事業実施箇所一覧（熊野川流域）

【奈良県内・平成26年度実施箇所】

表-1

| No | 県名 | 市町村 | 箇所名 | 工種 | 備考 |
|----|-----|------|--------|------------|----------|
| 1 | 奈良県 | 十津川村 | 長殿テラ谷 | 溪間工 1基・山腹工 | 民直 |
| 2 | 奈良県 | 十津川村 | 濁谷 | 溪間工 1基 | 民直 |
| 3 | 奈良県 | 十津川村 | 高津 | 山腹工 | 民直 |
| 4 | 奈良県 | 十津川村 | 山天 | 溪間工 1基 | 民直 |
| 5 | 奈良県 | 十津川村 | 五百瀬(1) | 山腹工 | 民直 |
| 6 | 奈良県 | 十津川村 | 五百瀬(2) | 山腹工 | 民直 |
| 7 | 奈良県 | 十津川村 | 内野 | 山腹工 | 民直 |
| 8 | 奈良県 | 十津川村 | 野尻 | 溪間工 1基 | 民直 |
| 9 | 奈良県 | 十津川村 | 山崎谷1号地 | 山腹工 | H25補正 民直 |
| 10 | 奈良県 | 十津川村 | 折立 | 山腹工 | H25翌債 民直 |
| | 奈良県 | 十津川村 | 折立 | 山腹工 | 民直 |
| 11 | 奈良県 | 十津川村 | 今西 | 溪間工 1基 | 民直 |
| 12 | 奈良県 | 五條市 | 堂平 | 山腹工 | H25補正 民直 |
| 13 | 奈良県 | 五條市 | 赤谷b | 山腹工 | 民直 |
| 14 | 奈良県 | 野迫川町 | 檜股 | 山腹工 | 民直 |
| 15 | 奈良県 | 天川町 | 栃尾桑谷 | 溪間工 2基 | H25明許 民直 |
| 16 | 奈良県 | 天川町 | 坪内 | 山腹工 | 民直 |
| | 計 | | 16箇所 | | |

※ 備考欄「民直」とは民有林直轄治山の略

【和歌山県・平成26年度実施箇所】

表-2

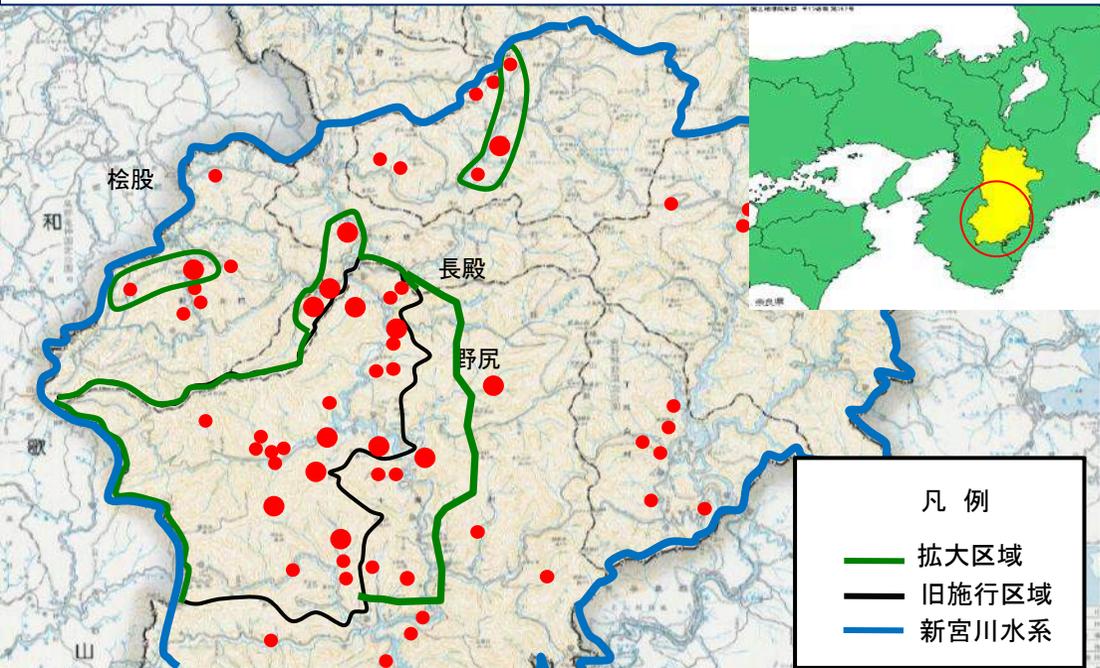
| No | 県名 | 市町村 | 箇所名 | 工種 | 備考 |
|----|------|-----|------------|------------|----------|
| 1 | 和歌山県 | 田辺市 | 上平治川(第2工区) | 山腹工 | H25明許 民直 |
| | 和歌山県 | 田辺市 | 上平治川 | 溪間工 1基 | 民直 |
| 2 | 和歌山県 | 田辺市 | 菖蒲谷 | 山腹工 | H25補正 民直 |
| 3 | 和歌山県 | 田辺市 | 八升前 | 山腹工 | 民直 |
| 4 | 和歌山県 | 田辺市 | 下モ谷西側 | 溪間工 1基・山腹工 | 民直 |
| 5 | 和歌山県 | 新宮市 | 白見 | 溪間工 1基 | 国有林 |
| 6 | 和歌山県 | 新宮市 | 権現山 | 山腹工 | 国有林 |
| | 計 | | 6箇所 | | |

※ 備考欄「民直」とは民有林直轄治山の略

十津川地区民有林直轄治山事業の全体計画変更等について

本地区は、奈良県吉野郡十津川村に位置し、国内有数の多雨地帯であり、基岩は著しく破碎され脆く、広範囲な事業区域内に多数の崩壊地が散在している。また、平成23年9月の台風12号による豪雨により、多数の大規模な崩壊が発生し、甚大な被害が発生（被害額423億円）。本災害は、その規模が非常に大きく、復旧に高度な技術が必要なことから、奈良県や地元等の要望を踏まえ、現在実施している十津川地区民有林直轄治山事業の区域拡大等の全体計画の変更を平成24年度に実施。

平成23年度第3次補正予算による直轄治山災害関連緊急事業等で13箇所、約22億円を措置。
平成24年度当初予算で8箇所、約5億円、予備費及び第1次補正予算で5箇所、約11億円を措置。
平成25年度当初予算で7箇所、約9億円を借置。平成25年度第1次補正予算で2箇所、約5億円を借置。
平成26年度当初予算で13箇所、約14億円を借置。



野迫川村檜股の完成状況



十津川村山天の完成状況



【事業計画期間】

昭和42年度～平成26年度 → 平成33年度

【全体計画額】

9,994百万円 → 17,840百万円

【事業対象区域】

22,800ha → 35,450ha

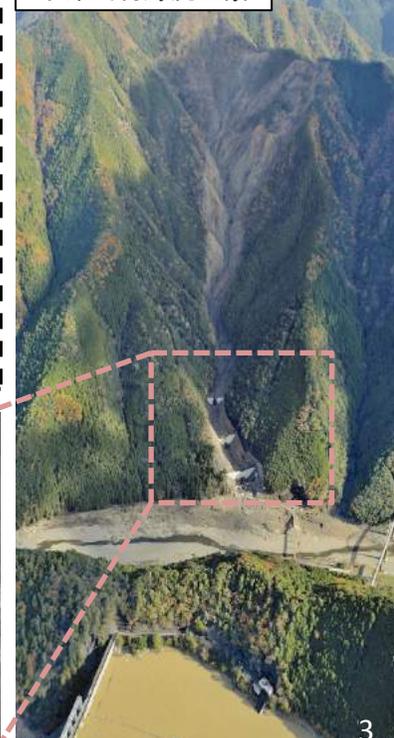
【主要工事計画】

山腹工45ha、溪間工145基
→山腹工91ha、溪間工198基

【主な保全対象】

人家400戸、発電用ダム1基ほか

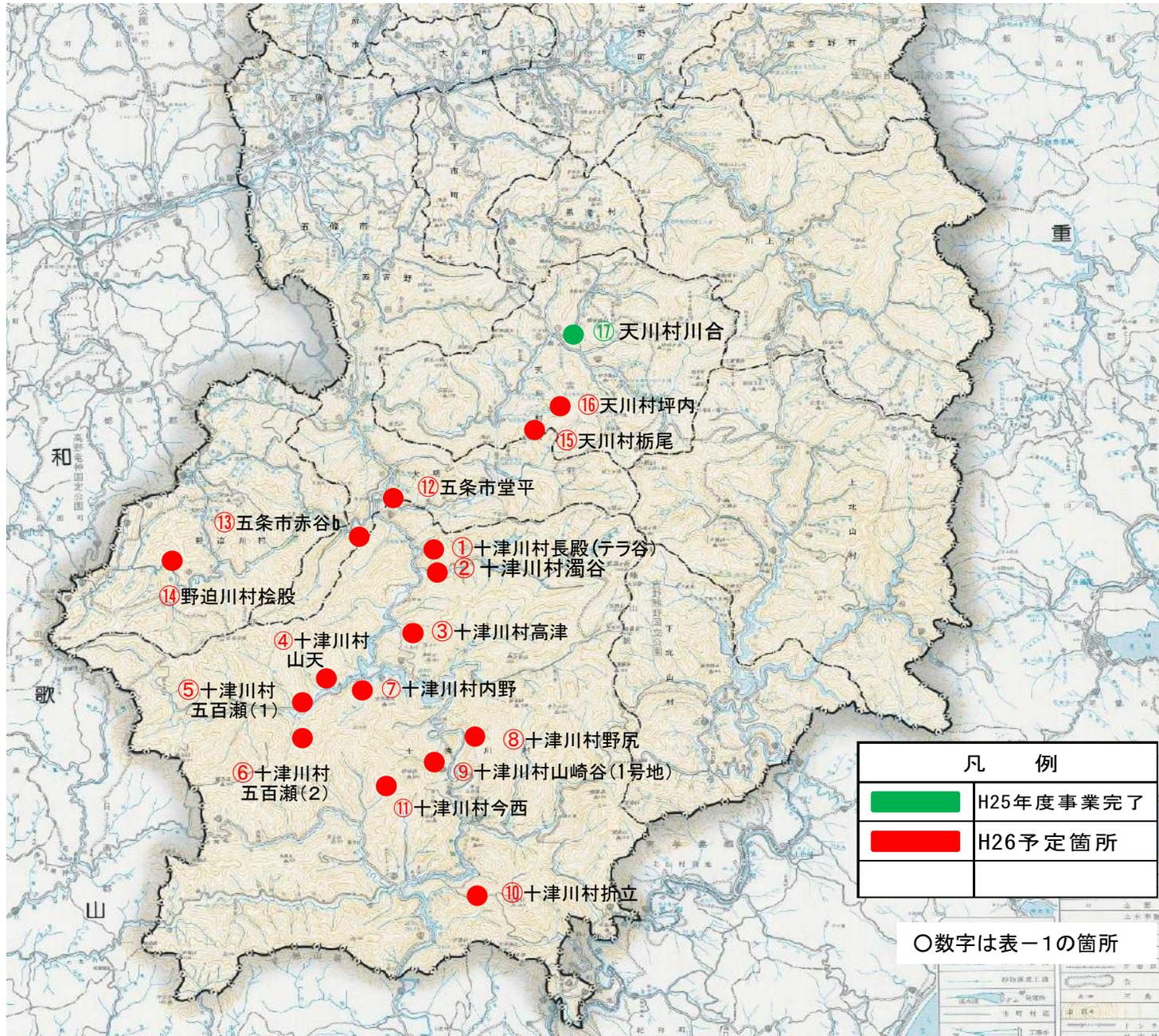
十津川村野尻全景



十津川村野尻の完成状況



十津川地区民有林直轄治山事業 平成26年度全体計画位置図

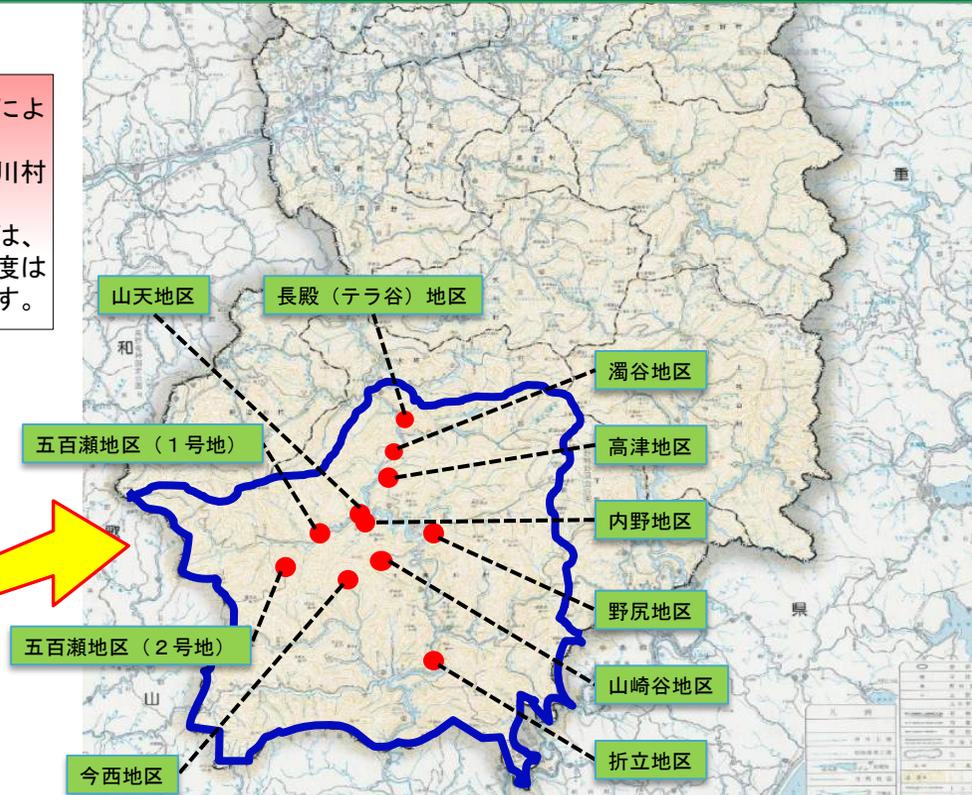


平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

○工事概要 (十津川村)

平成23年9月の台風12号、15号の災害により、紀伊半島に甚大な被害が発生しました。奈良県では南部を中心に被害が発生し、十津川村では多数の崩壊地が確認されました。近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所では、被災箇所を早期に復旧するため、平成26年度は11箇所、民有林直轄治山事業を実施します。

奈良森林管理事務所管轄区域



⑩折立地区(被災直後)
 ・崩壊規模 2.36ha
 ・対策: 山腹工



①長殿(テラ谷)地区(被災直後)
 ・崩壊規模 2.50ha
 ・対策: 谷止工、山腹工



③高津地区(被災直後)
 ・崩壊規模 3.33ha
 ・対策: 谷止工、山腹工



⑤五百瀬地区(1号地)(被災直後)
 ・崩壊規模 0.47ha
 ・対策: 山腹工



⑧野尻地区(被災直後)
 ・崩壊規模 20.44ha
 ・対策: 谷止工、山腹工

①平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

平成26年4月現在

ながとの 長殿(テラ谷)地区

○工事概要

場所：十津川村長殿
 崩壊地面積：2.50ha
 主要工種：溪間工(谷止工)
 山腹工(法切工)
 工期：平成26年 3月25日から
 平成26年12月15日まで

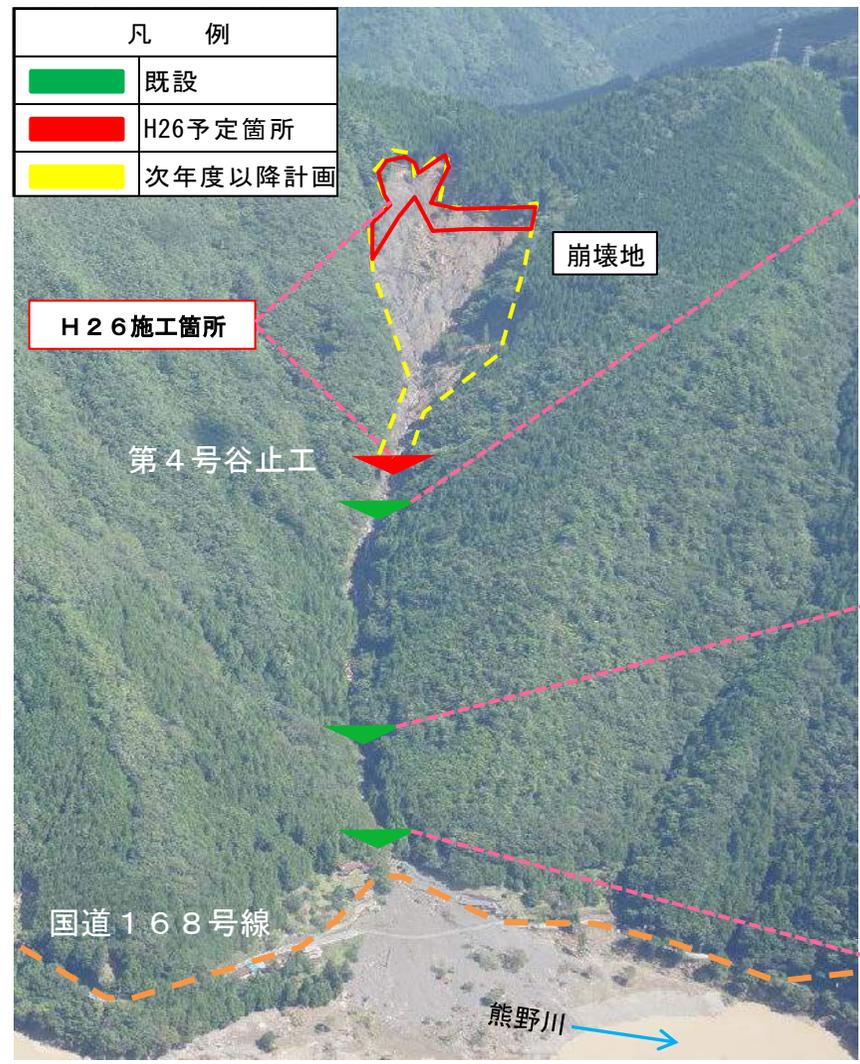
概要
 山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により溪床を安定させて土砂の流出の抑止・調整を図ります。

○位置



○復旧状況

| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



第3号谷止工 完成状況



第2号谷止工 完成状況



第1号谷止工 完成状況

②平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

平成26年4月現在

たごりだに 濁谷地区

○工事概要

場所：十津川村宇宮原
 崩壊地面積：16.5ha
 主要工種：溪間工（谷止工）
 工期：平成26年7月から
 平成27年3月23日まで

概要
 山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を谷止工で安定させます。また、崩壊地上部に山腹工を行って斜面を安定させ、森林を復旧します。

○位置



○復旧状況

| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



第1号谷止 完成状況

たこつ
高津地区

○工事概要

場所：十津川村高津
 崩壊地面積：3.33ha
 主要工種：山腹工（法枠工等）
 工期：平成26年6月から
 平成27年3月10日まで

概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工と護岸工により溪床・溪岸を安定させ、山腹工により斜面の安定を図ります。

○位置



○復旧状況



第2号谷止工 完成状況

護岸工 完成状況

護岸工

崩壊地

H26施工箇所

木製土留工 完成状況

④平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

平成26年4月現在

やまてん
山天地区

○工事概要

場所：十津川村山天
 崩壊地面積：1.41ha
 主要工種：溪間工（谷止工）
 工期：平成26年7月から
 平成27年2月9日まで

概要
 山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を谷止工で安定させます。また、崩壊地上部に山腹工を行って斜面を安定させ、森林を復旧します。

○位置



○復旧状況

| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



⑤平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

平成26年4月現在

いもせ
五百瀬地区(1号地)

〇工事概要

場所：十津川村五百瀬

地すべり兆候面積：1.95ha

主要工種：アンカー工
排水ボーリング

工期：平成26年10月から
平成27年3月まで

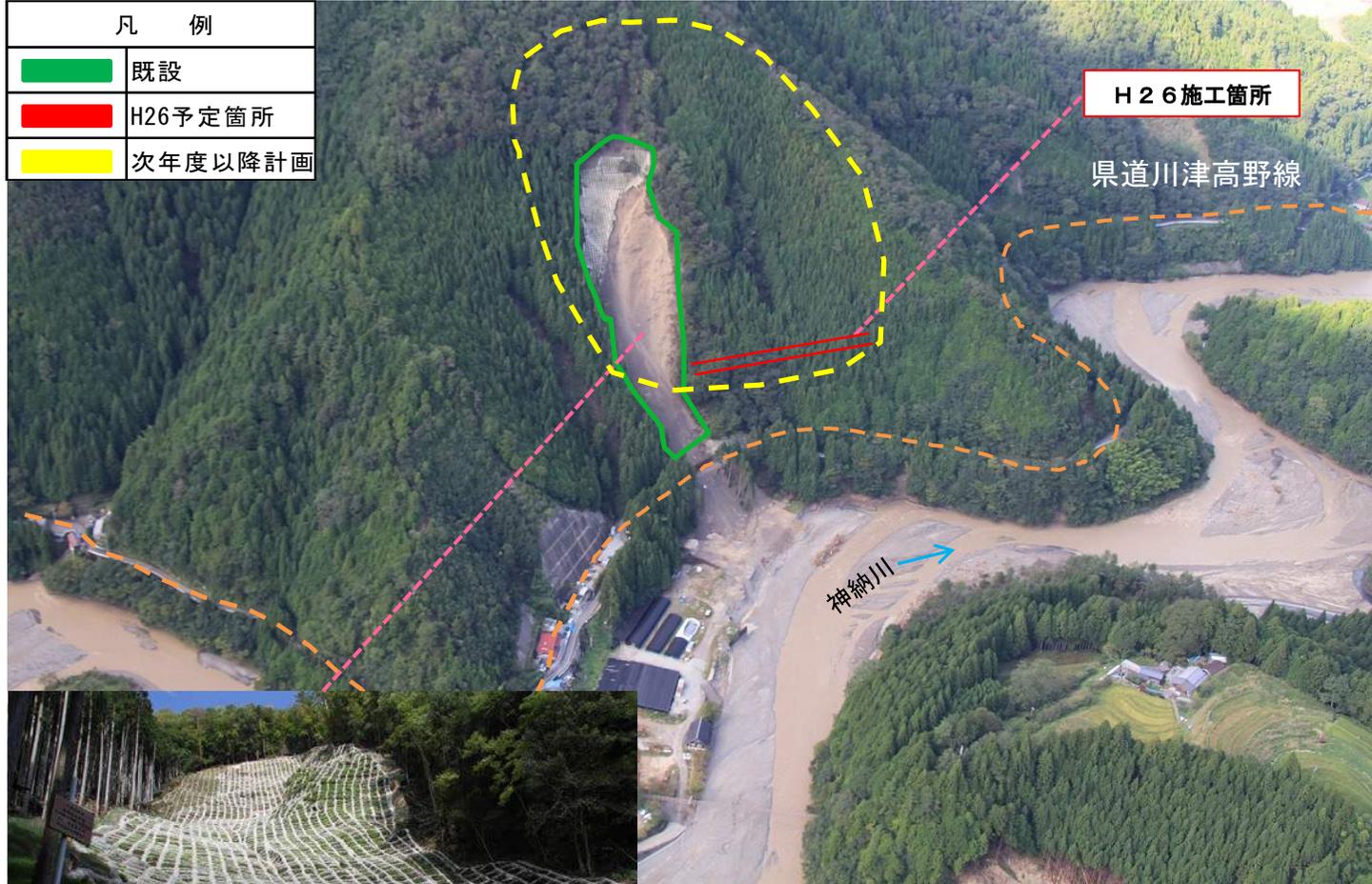
概要
山腹崩壊斜面の復旧が完了したため、地すべりの兆候が見られる斜面について、アンカー工及び排水ボーリング工により、地すべり土塊の安定化を図ります。

〇位置



〇復旧状況

| 凡 例 | |
|-----|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



山腹工 完成状況 (H25年度完成)

⑥平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

平成26年4月現在

いもせ
五百瀬地区(2号地)

〇工事概要

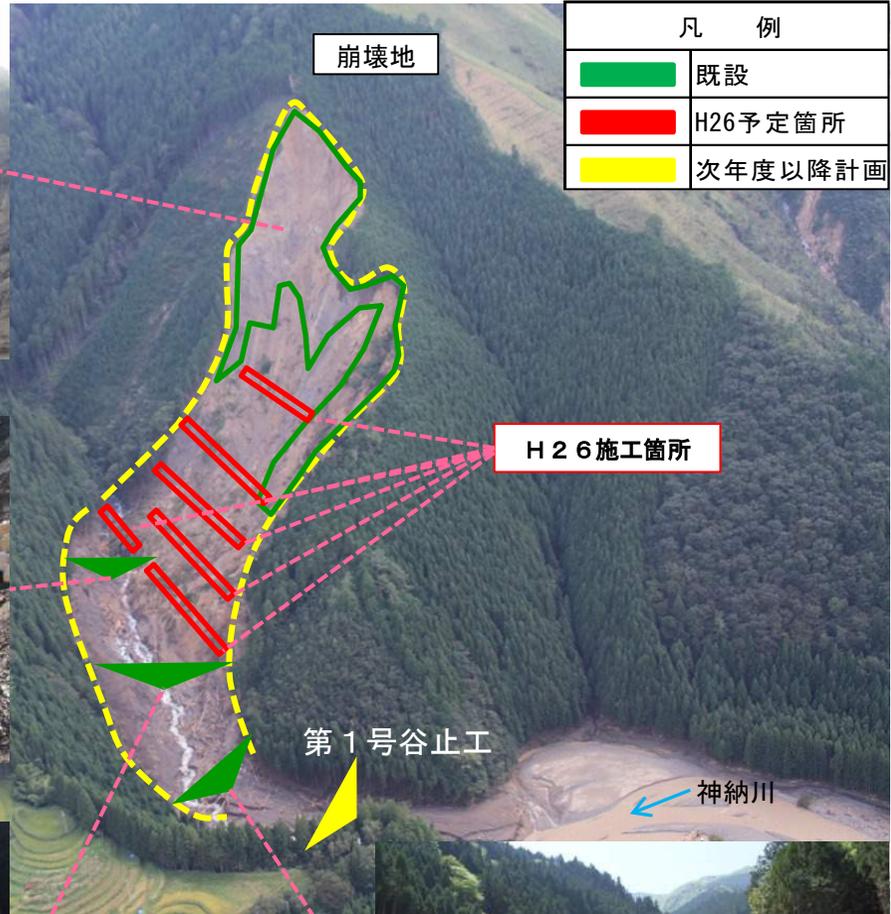
場所：十津川村五百瀬
 崩壊地面積：3.84ha
 主要工種：山腹工(鋼製枠土留工)
 工期：平成26年7月から
 平成27年3月まで

概要
 山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を谷止工で安定させます。また、崩壊地上部に山腹工を行って斜面を安定させ、森林を復旧します。

〇位置



〇復旧状況



うちの
内野地区

○工事概要

場所：十津川内野
 崩壊地面積：5.50ha
 主要工種：山腹工（土留工）
 工期：平成26年7月から
 平成27年3月まで

概要
 山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を谷止工で安定させる治山工事を行いました。今後は、山腹工により斜面の安定を図ります。

○位置



○復旧状況

| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



A谷第1号谷止工 完成状況



B谷第1号谷止工 完成状況

⑧平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

平成26年4月現在

のじり
野尻地区

○工事概要

場所：十津川村野尻

崩壊地面積：20.44ha

主要工種：溪間工（谷止工）

工期：平成26年3月25日から
平成27年1月22日まで

概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により溪床を安定させて土砂の流出の抑止・調整を図ります。

○位置



○復旧状況

| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



第1～3号谷止工 完成状況

やまさぎだに
山崎谷地区

○工事概要

場所：十津川村山崎

崩壊地面積：1.67ha

主要工種：山腹工（土留工）

工期：平成26年5月17日から
平成27年3月20日まで

概要

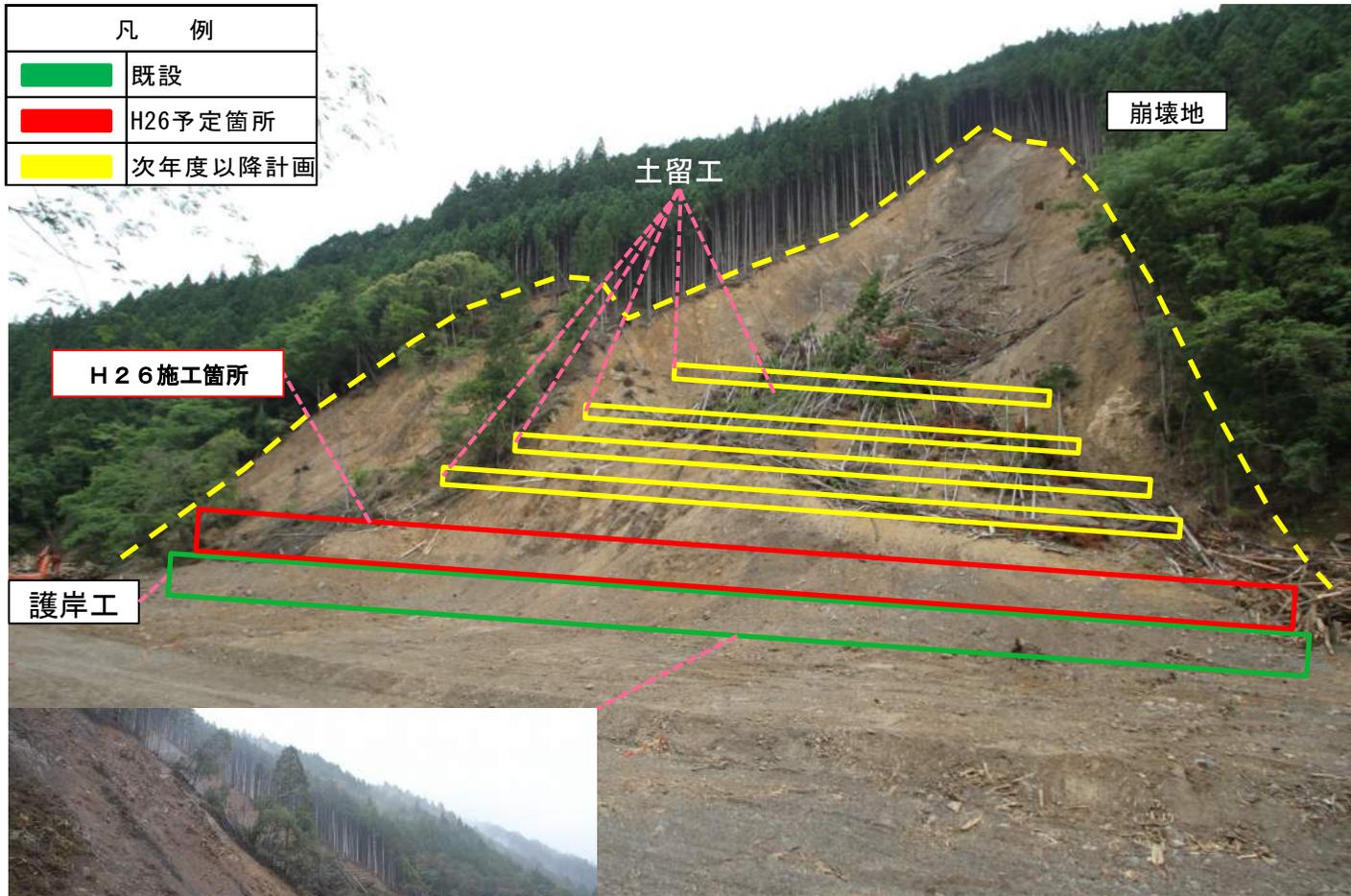
山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積していることから、護岸工と土留工により山腹の土砂を安定させ、森林に復旧させる工事を行います。

○位置



○復旧状況

| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



コンクリートブロック護岸工

おりたち
折立地区

○工事概要

場所：十津川村折立

崩壊地面積：2.36ha

主要工種：山腹工（法枠工）

工期：【第1期工事】

平成25年11月14日から
平成26年 8月10日まで

【第2期工事】

平成26年10月から
平成27年 3月まで

概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、山腹工により斜面を安定させ、森林を復旧します。

○位置



○復旧状況

| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



いまにし
今西地区

○復旧状況

○工事概要

場所：十津川村今西

崩壊地面積：6.62ha

主要工種：溪間工（谷止工）

工期：平成26年7月から
平成27年3月まで

概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積していることから、護岸工と土留工により山腹の土砂を安定させ、森林に復旧させる工事を行います。

○位置



| | |
|--|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



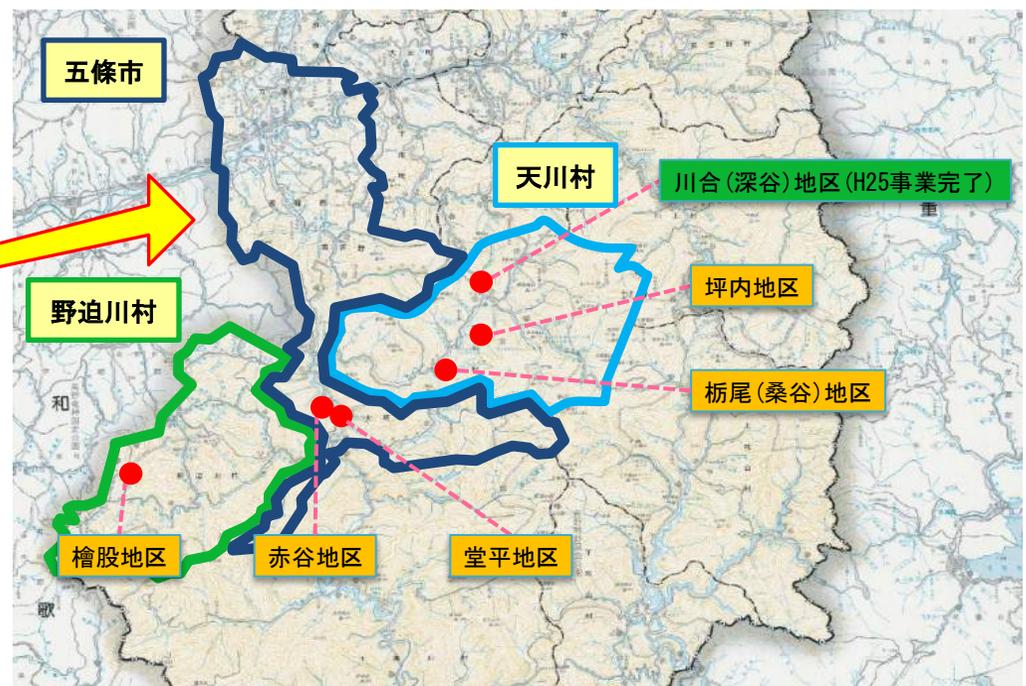
山腹崩壊地より流出した不安定土砂の状況

平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

○工事概要 (五條市・天川村・野迫川村)

平成23年9月の台風12号、15号の災害により、紀伊半島に甚大な被害が発生しました。奈良県では南部を中心に被害が発生し、十津川村以外にも、五條市や天川村、野迫川村で多数の崩壊地が確認されました。近畿中国森林管理局奈良森林管理事務所では、被災地を早期に復旧し、平成25年度に天川村川合地区が完成しました。平成26年度は五條市・天川村・野迫川村において、5箇所^⑫で民有林直轄治山事業を実施します。

奈良森林管理事務所管轄区域



よしの復興



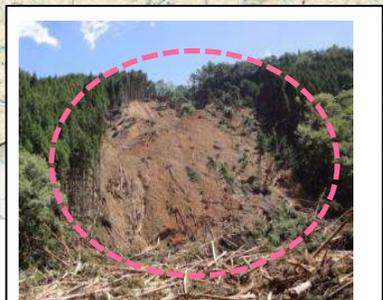
⑪川合(深谷)地区 (被災直後)
H25事業完了
・崩壊規模 0.54ha
・対策：山腹工



⑫堂平地区 (被災直後)
・地すべり兆候の規模 4.0ha
・対策：アンカー工



⑬赤谷地区 (被災直後)
・崩壊規模 24.9ha
・対策：山腹工



⑭檜股地区 (被災直後)
・崩壊規模 2.3ha
・対策：谷止工及び山腹工



⑮栢尾(桑谷)地区 (被災直後)
・崩壊規模 1.5ha
・対策：谷止工



⑯坪内地区 (被災直後)
・崩壊規模 4.3ha
・対策：床固工

五條市：堂平地区 どつひら

○工事概要

場所：五條市大塔町堂平
 地すべり兆候面積：4.00ha
 主要工種：アンカー工、排水ボーリング
 工期：平成26年7月から
 平成27年3月まで

概要
 道路等に地すべりの兆候が見られるため、アンカー工及び排水ボーリング工により、地すべり土塊の安定化を図ります。

○位置



○復旧状況



アンカー工 完成状況



アンカー工 完成状況

五條市：^{あかだに}赤谷地区

○工事概要

場所：五條市大塔町清水
崩壊地面積：24.9ha
主要工種：山腹工（航空実播工）
工期：平成26年3月25日から
平成27年1月9日まで

概要
山腹崩壊の拡大及び土砂流出を防ぐため、山腹工により斜面を固定し、早期の地盤の安定を図ります。

○位置



○復旧状況



| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |

H26施工箇所

川原樋川

航空実播工 完成状況 (H25)

野迫川村：檜股地区

ひのきまた

○工事概要

場所：野迫川村檜股

崩壊地面積：2.30ha

主要工種：溪間工（流路工）
山腹工（地山補強土工他）

工期：平成26年5月17日から
平成27年3月10日まで

概要

山腹崩壊によって不安定な土砂が堆積していることから、土留工により斜面を安定させます。また、谷止工と流路工により溪流の安定を図ります。

○位置



○復旧状況



| 凡 例 | |
|--|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



鋼製枠土留工 完成状況



流路工 完成状況

天川村：^{とちお くわだに} 栃尾(桑谷)地区

○工事概要

場所：天川村栃尾桑谷
 崩壊地面積：1.50ha
 主要工種：溪間工（谷止工）
 工期：平成26年7月から
 平成27年2月20日まで

概要
 山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を谷止工で安定させます。また、崩壊地上部に山腹工を行って斜面を安定させ、森林を復旧します。

○位置



○復旧状況

| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |



第1号谷止工 施工前の状況



第1号谷止工 完成状況



つほのうち
天川村：坪内地区

○工事概要

場所：天川村坪内

崩壊地面積：4.30ha

主要工種：山腹工（法枠工）、排土工

工期：平成26年7月から
平成27年3月まで

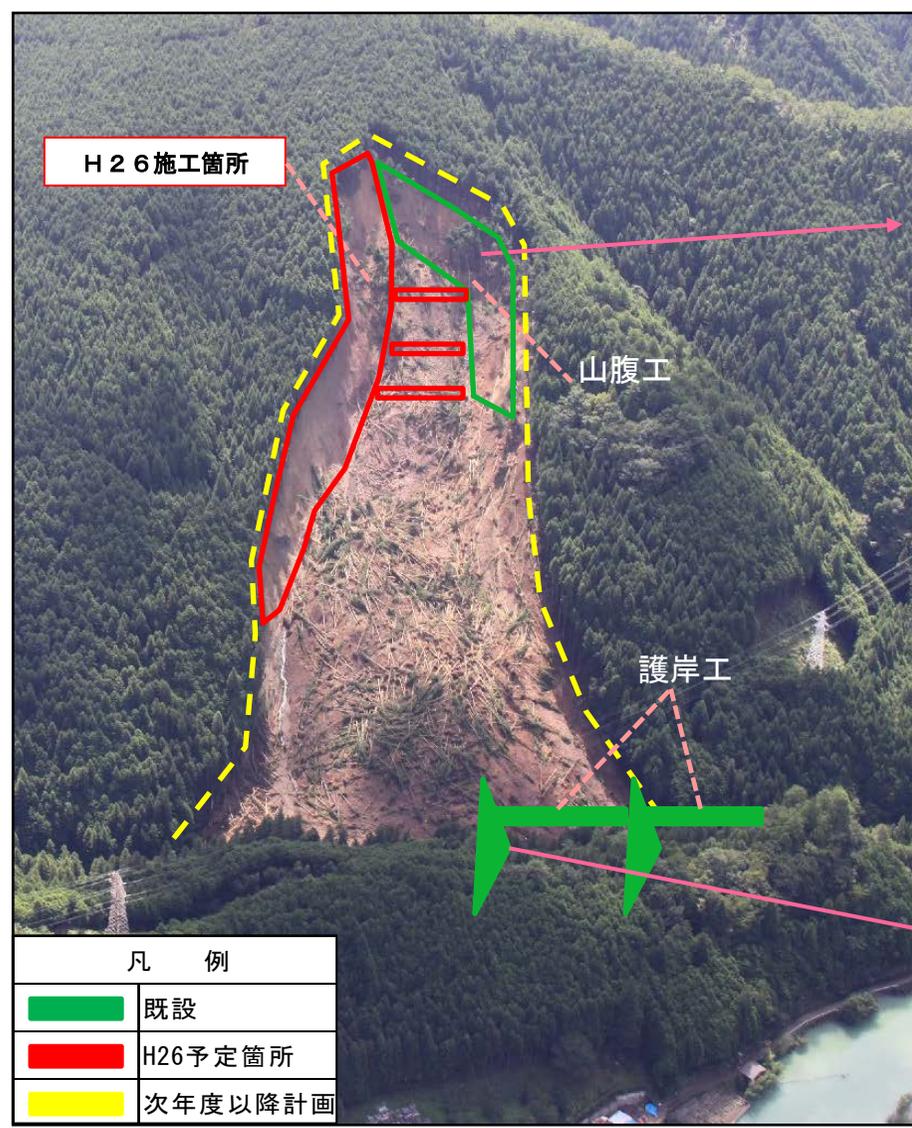
概要

山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を床固工で安定させます。また、崩壊地上部に山腹工を行って斜面を安定させ、森林を復旧します。

○位置



○復旧状況



| 凡 例 | |
|---------------------------------------|---------|
| ■ | 既設 |
| ■ | H26予定箇所 |
| ■ | 次年度以降計画 |



山腹工 完成状況



護岸工 完成状況



第2号床固工 完成状況

天川村：川合(深谷)地区
工事完了

○概要

場所：天川村川合深谷
崩壊地面積：0.54ha
主要工種：山腹工
工事着手：平成24年8月
工事完了：平成26年3月

○位置



○復旧状況



村道川合切坂線



山腹工 完成状況
(村道上部)



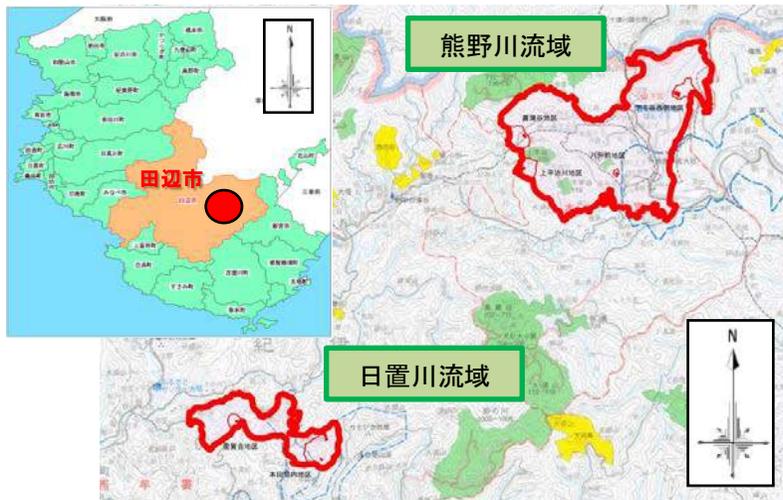
山腹工 完成状況
(村道下部)

紀伊田辺地区民有林直轄治山事業（平成25年度新規）

本地区は、和歌山県田辺市に位置し、平成23年台風12号の影響により大規模な山腹崩壊とそれに伴う土石流が発生した。これにより、道路が寸断され人家に被害を及ぼすとともに、世界遺産である熊野古道も被災するなど、甚大な被害が発生している。

崩壊地の拡大や土石流の再発を防ぐことにより下流域の民生の安定を図るために、荒廃した山腹・溪流を治山事業により復旧・整備する必要があるが、災害の規模が大きく、かつ復旧には高度な技術が必要であることから、和歌山県知事からの要請も踏まえ、民有林直轄治山事業による復旧・整備に着手（H24補正予算より新規着手）。

○事業計画期間：平成24年～平成34年 全体計画額：5,550百万円 事業内容：治山ダム41基、山腹工17.27ha 保全対象：人家91戸、国道2.1km等



紀伊田辺地区民有林直轄治山事業（平成25年度新規）

全体計画位置図

事業内容等

- 事業期間：平成25年度～平成34年度（10年間）
- 主な事業内容と数量：溪間工：治山ダム41基、山腹工17.27ha
全体計画事業費： 5,550,000千円

施工箇所：和歌山県田辺市

位置図



平成23年9月(被災当時)

かみ へい じ がわ

上平治川 区域

被害概要：斜面長約390m、幅約200mの崩壊が発生。崩壊地内に存する市道武住谷線が崩落するなどの被害が発生し、下流1.2kmにわたり土砂が流出した。

○被災箇所 全体図



かみ へい じ がわ

上平治川 区域

○工事概要

場所：田辺市本宮町皆地

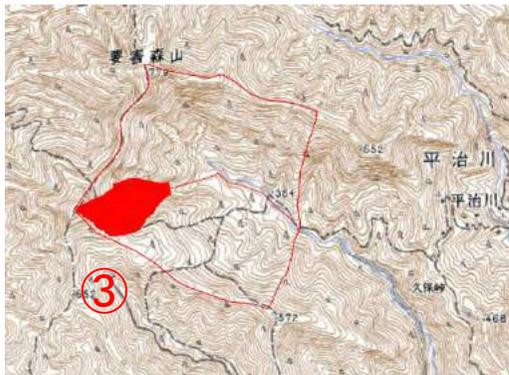
崩壊地面積：6.26ha

主要工種：溪間工（谷止工）
山腹工（法切工、吹付工他）

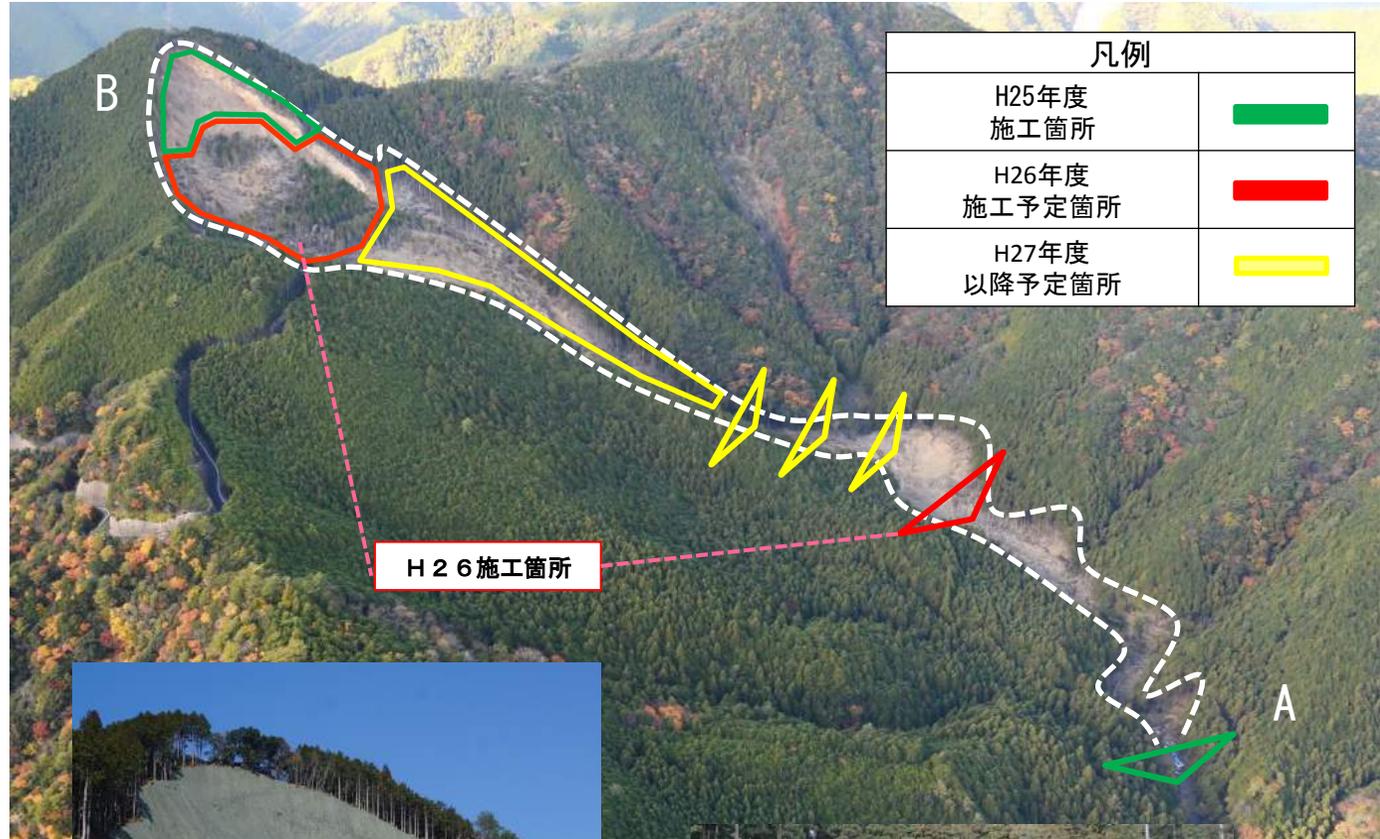
工期：溪間工
平成26年6月下旬から
平成27年3月中旬まで
：山腹工
平成26年5月17日から
平成27年3月10日まで

概要
溪床に堆積する不安定土砂の流失防止のために、コンクリートブロック谷止工を施工します。また、山腹工（法切工、吹付工他）により崩壊斜面の安定化を図ります。

○位置



○復旧状況



B 山腹工 完成状況



A 第2号谷止工 完成状況

しょうぶ だに

菖蒲谷 区域

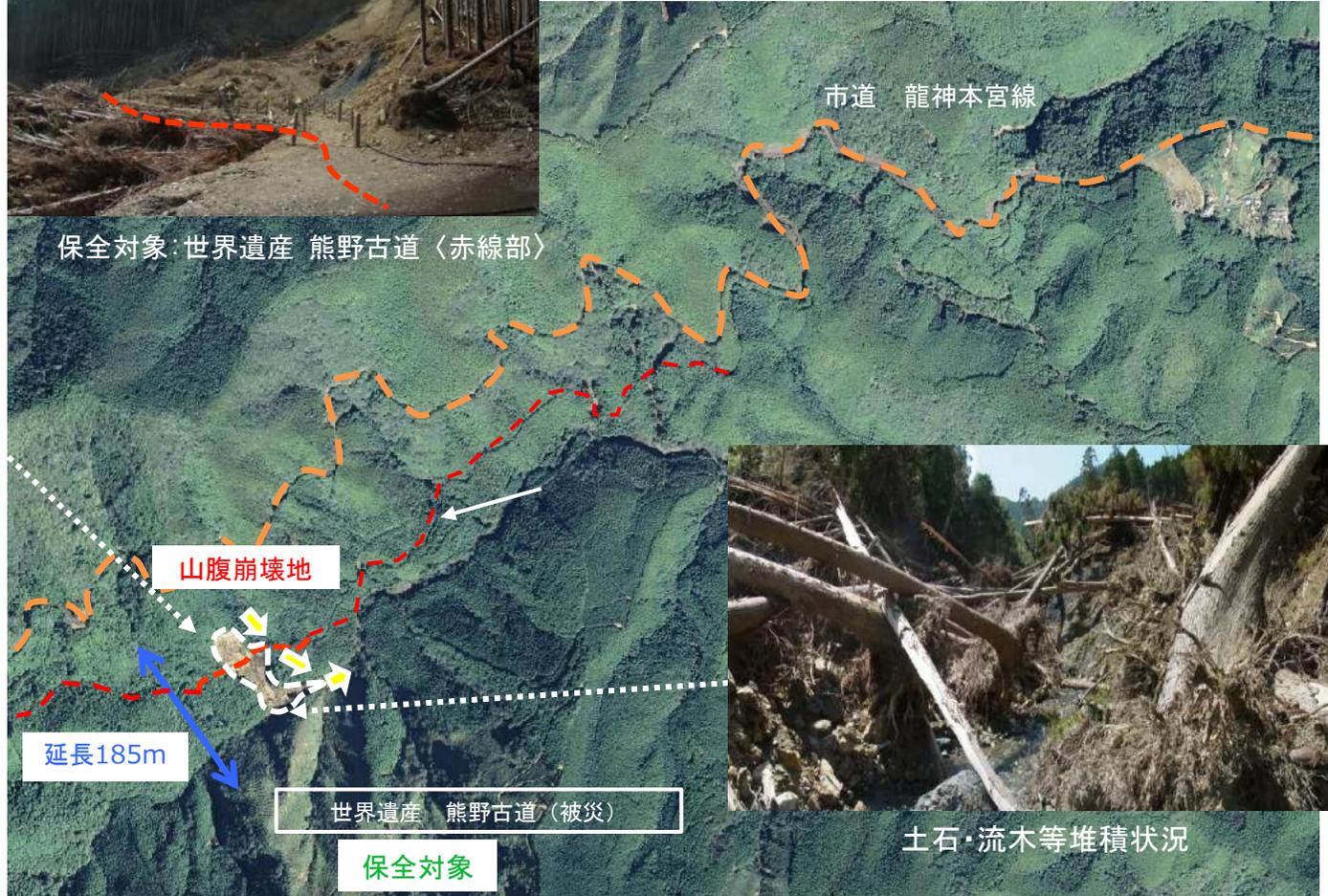
○被災箇所の全体図

被害概要：斜面長約185m、幅約60mの崩壊が発生。崩壊地内に存する世界遺産熊野古道等が被災。



市道 龍神本宮線

保全対象：世界遺産 熊野古道〈赤線部〉



山腹崩壊地

延長185m

世界遺産 熊野古道 (被災)

保全対象



土石・流木等堆積状況



山腹崩壊地の状況

しょうぶだに
菖蒲谷 区域

○工事概要

場所：田辺市本宮町三越

崩壊地面積：0.90ha

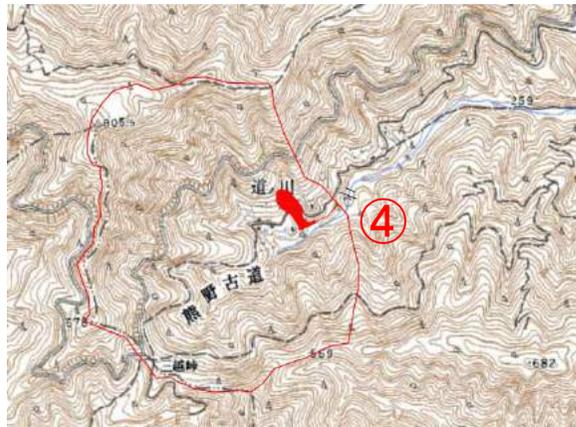
主要工種：溪間工（鋼製護岸工）
山腹工（植生法砕工、木製土留工他）

工期：平成26年6月上旬から
平成27年3月中旬まで

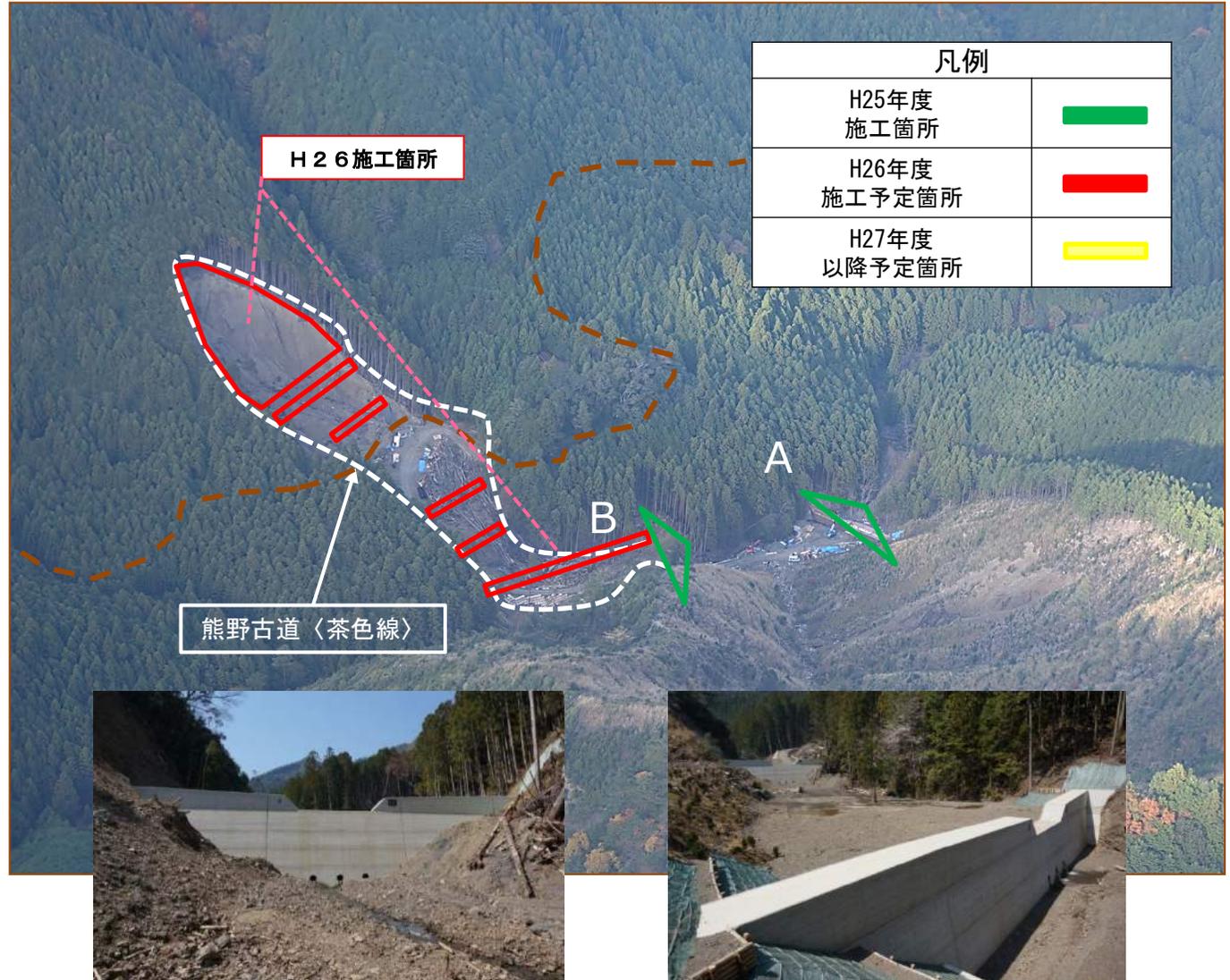
概要

山腹崩壊によって発生した不安定土砂の流失防止及び山腹斜面の安定のために、山腹工（木製土留工他）を施工します。また、上部の急勾配の斜面については、更なる崩壊の恐れがあるため、植生法砕工により斜面の安定及び緑化を図ります。

○位置



○復旧状況



B 第2号谷止工 完成状況



A 第1号谷止工 完成状況)

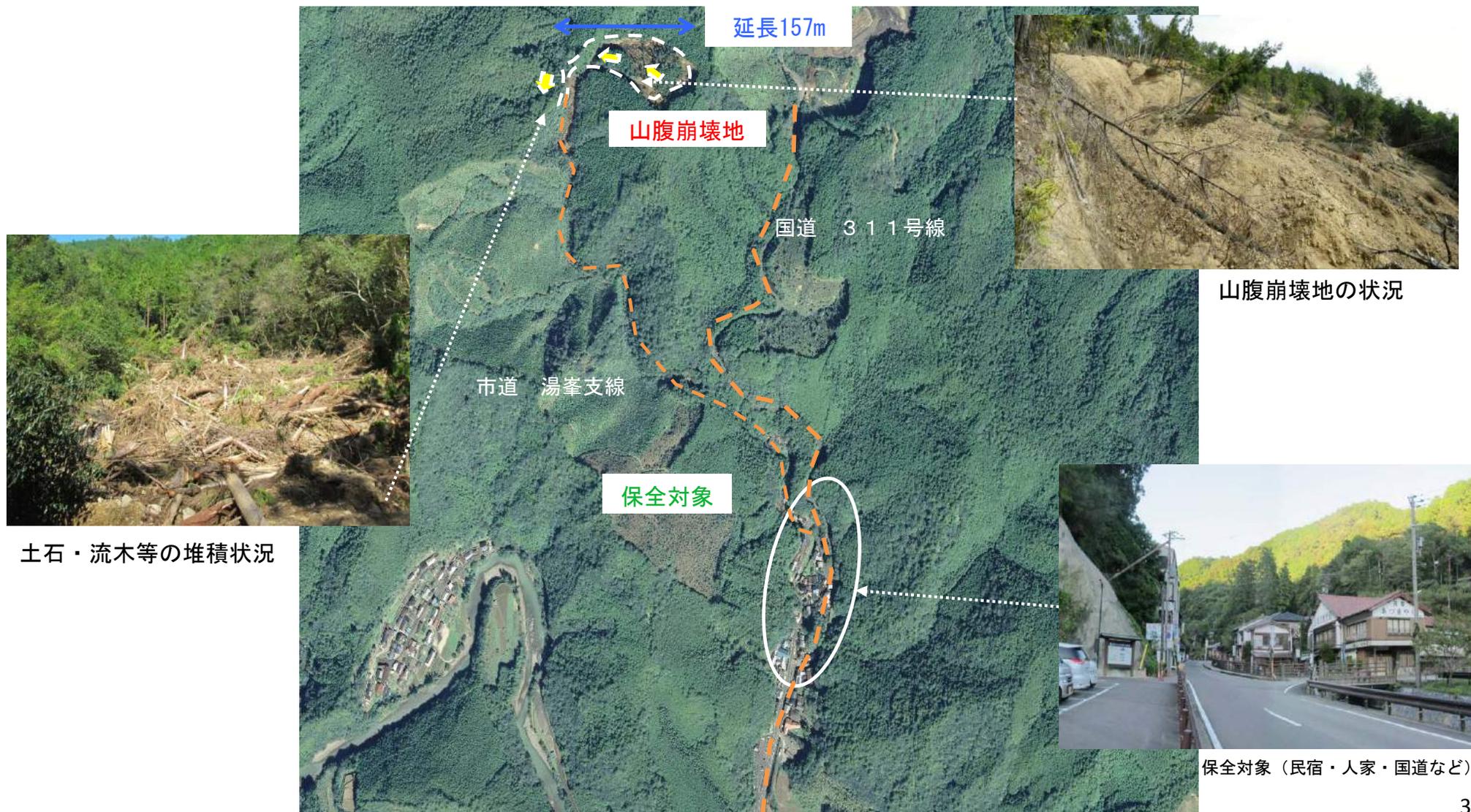
平成23年9月(被災当時)

はっしょうまえ

八升前 区域

○被災箇所 全体図

被害概要：斜面長約157m、幅約50mの崩壊が発生。土砂流出により市道湯峯支線が寸断するなどの被害が発生。



延長157m

山腹崩壊地

国道 311号線

市道 湯峯支線

保全対象

山腹崩壊地の状況

土石・流木等の堆積状況

保全対象(民宿・人家・国道など)

はっしょうまえ
八 升 前 区域

〇工事概要

場所：田辺市本宮町湯峰

崩壊地面積：0.75ha

主要工種：山腹工
(法枠工、地山補強土工)

工期：平成26年8月上旬から
平成27年3月中旬まで

概要

平成25年度に施工した地山補強土工を引き続き施工します。また、山腹上部の急勾配斜面については、更なる崩壊の恐れがあるため、法枠工により斜面の安定及び緑化を図ります。

〇位置



〇復旧状況

| 凡例 | |
|-----------------|--|
| H25年度 施工箇所 | |
| H26年度 施工予定箇所 | |
| H27年度 以降予定箇所 | |
| 和歌山県施工(溪間工) | |

C 地山補強土工 完成状況

H26施工箇所

B 第5号谷止工 完成状況

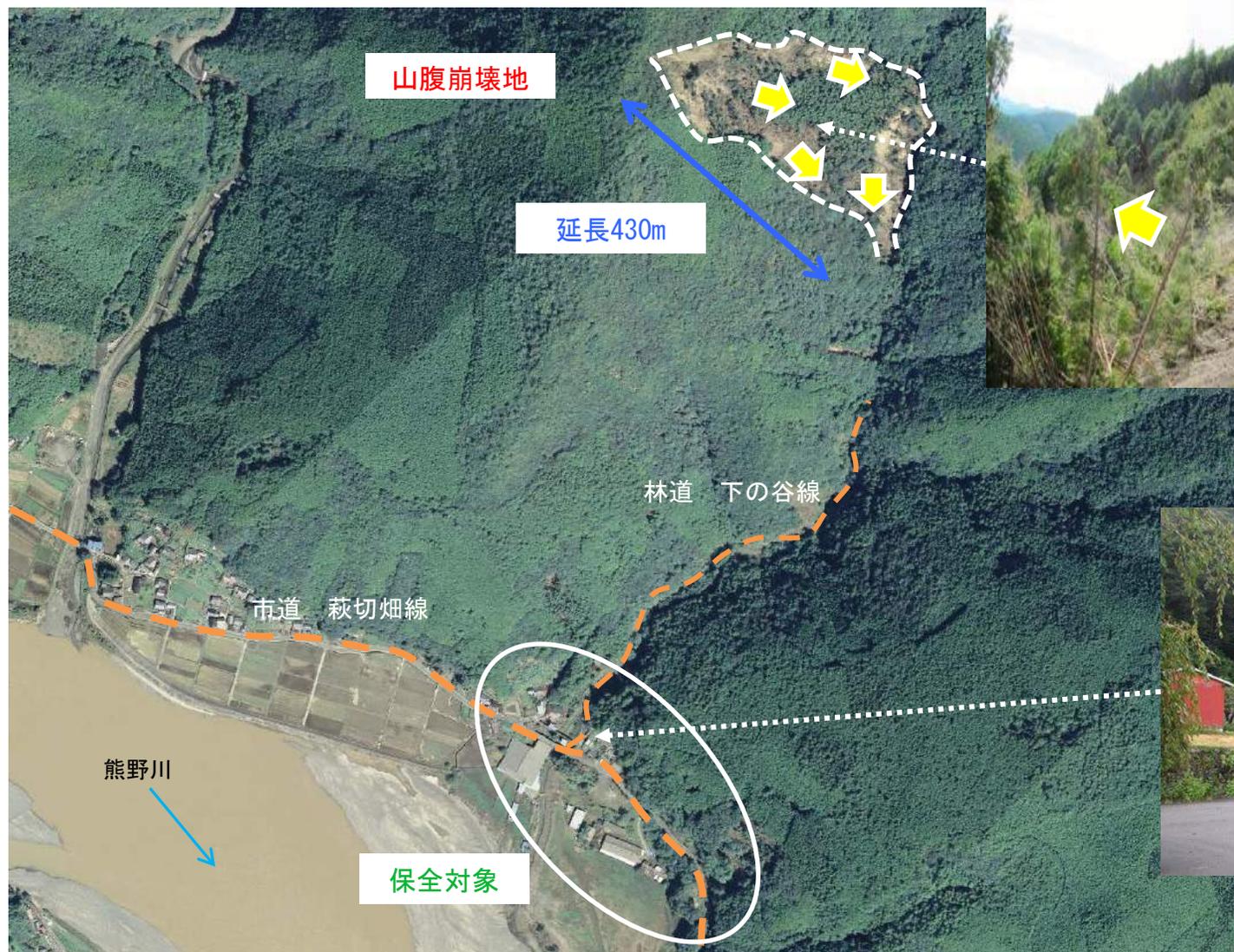
A 第2号(手前)・第3号(奥) 谷止工 完成状況

平成23年9月(被災当時)

しも たに にし がわ
下モ谷西側 区域

被害概要：斜面長約430m、幅約180mの崩壊が発生。土砂流出により市道菽切畑線が寸断するなどの被害が発生。

○被災箇所の全体図



山腹崩壊地の状況



保全対象(人家、市道など)

しも たに にしがわ

下モ谷西側 区域

○工事概要

場所：田辺市本宮町上切原

崩壊地面積：5.40ha

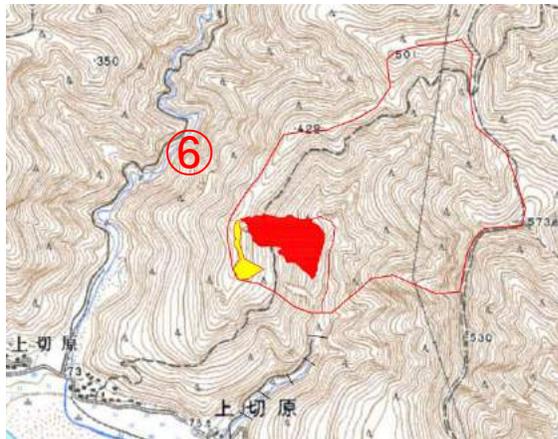
主要工種：溪間工（谷止工）
山腹工（地山補強土工）

工期：平成26年3月21日から
平成27年1月19日まで

概要

溪床に堆積する不安定土砂の流失防止のために、コンクリート谷止工を施工します。また、山腹崩壊地の上部斜面に拡大崩壊の恐れがあるため、山腹工（地山補強土工）を施工します。

○位置



○全体図と復旧状況



| 凡例 | |
|-----------------|--|
| H25年度 施工箇所 | |
| H26年度 施工予定箇所 | |
| H27年度 以降予定箇所 | |
| 和歌山県施工(溪間工) | |

A 作業道 新設状況

B 第2号谷止工 完成状況

⑤ 林野庁国有林野内直轄治山事業 (近畿中国森林管理局 和歌山森林管理署)

新宮市 白見国有林

○工事概要

場所： 新宮市白見国有林林野内

崩壊地面積： 2.60ha

主要工種： 溪間工 (谷止工)

工期： 平成25年3月から
平成26年12月まで

概要

当計画地は、平成23年9月の台風12号に伴う豪雨により林地崩壊が発生し直下の国道168号線に被害を及ぼした。

崩壊地直下には国道168号線があり、今後発生するおそれのある東南海地震発生時には避難路にも指定されていることから、早急に対策を行います。

○位置



○復旧状況



⑥ 林野庁国有林野内直轄治山事業(近畿中国森林管理局 和歌山森林管理署)

新宮市 権現山国有林

○工事概要

場所： 新宮市権現山国有林野内

崩壊地面積： 0.29ha

主要工種： 山腹工（地山補強土工）

工期：平成25年3月から
平成26年12月まで

概要

当計画地は、平成23年9月の台風12号により崩壊した山腹箇所と隣接しており、同様な地質・地形であることから今後の降雨等で崩壊する恐れがある。

直下の地元住民から災害未然防止対策の強い要望（口頭）があることから、ノンフレーム工法により山腹を固定し、地元住民の安全・安心の確保を図る。

○位置



○復旧状況

全 景



| 凡 例 | |
|---|---------|
| | 既設 |
| | H26予定箇所 |
| | 次年度以降計画 |

H26施工箇所

平成25年度施工箇所

完成状況



ノンフレーム工法

保全対象



奈良県の熊野川流域での治山事業の計画箇所

紀伊半島大水害による山地災害への対応状況

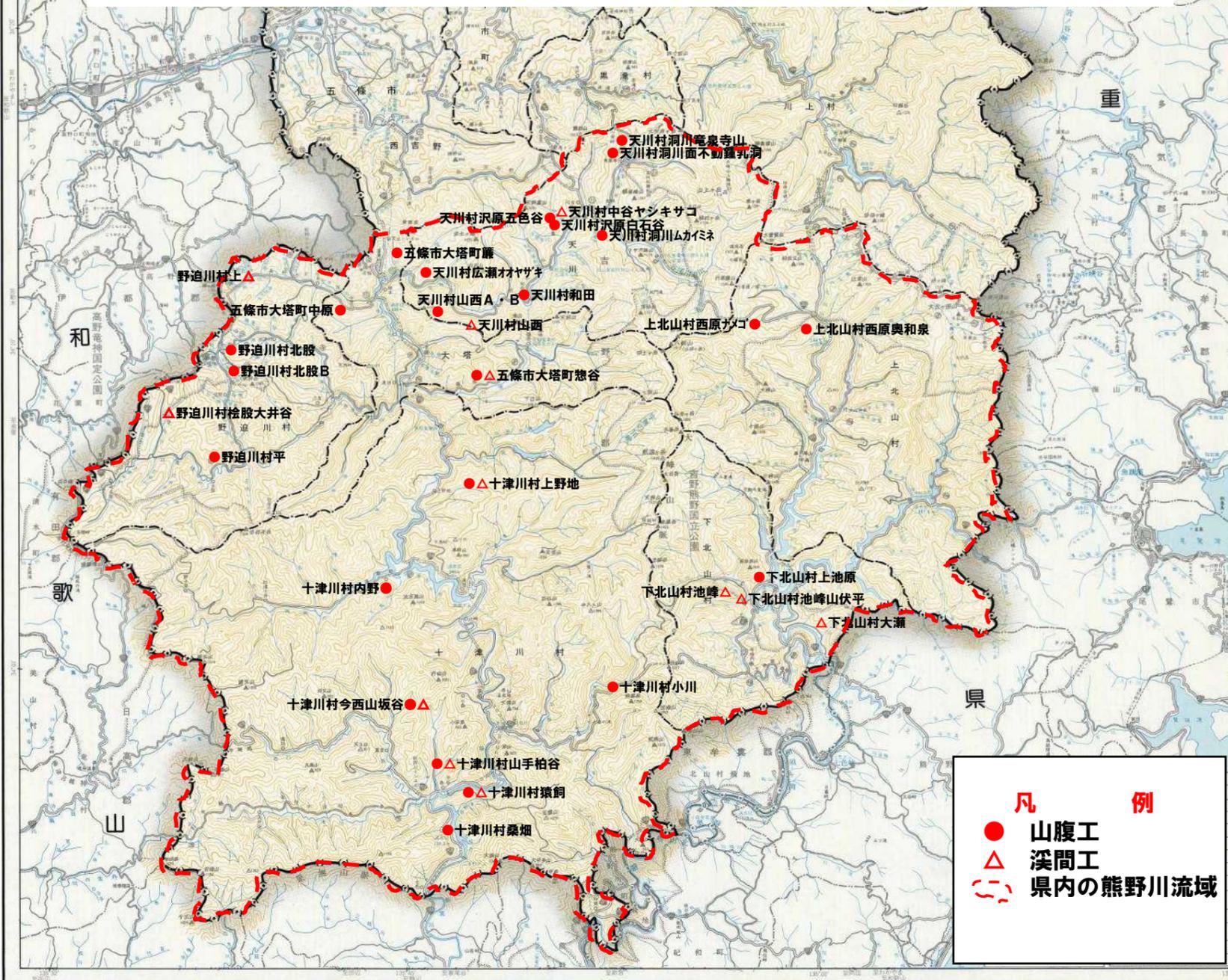
(H26.6末現在 奈良県森林整備課)

○これまでの奈良県の県営治山事業による山地災害の対応

『H23補正予算+H24当初予算+H24補正予算+H25当初予算+H25補正予算+H26当初予算』での対応箇所

| 事業別 | 箇所数 | H26.6末の進捗状況 | | |
|-----------|-----|-------------|-------|--------|
| | | 設計・公告中 | 事業施工中 | 事業完了箇所 |
| 県営事業箇所 | 61 | 11 | 20 | 30 |
| うち熊野川流域箇所 | 31 | 8 | 6 | 17 |

※熊野川流域市村（＝五條市大塔町、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村）



印刷 平成13年3月 奈良県
この地図の作成にあたっては、建設省国土院院長の承認を得て、国が発行の5万分の1地形図を使用したものである。(承認番号 平12出使、第50号)

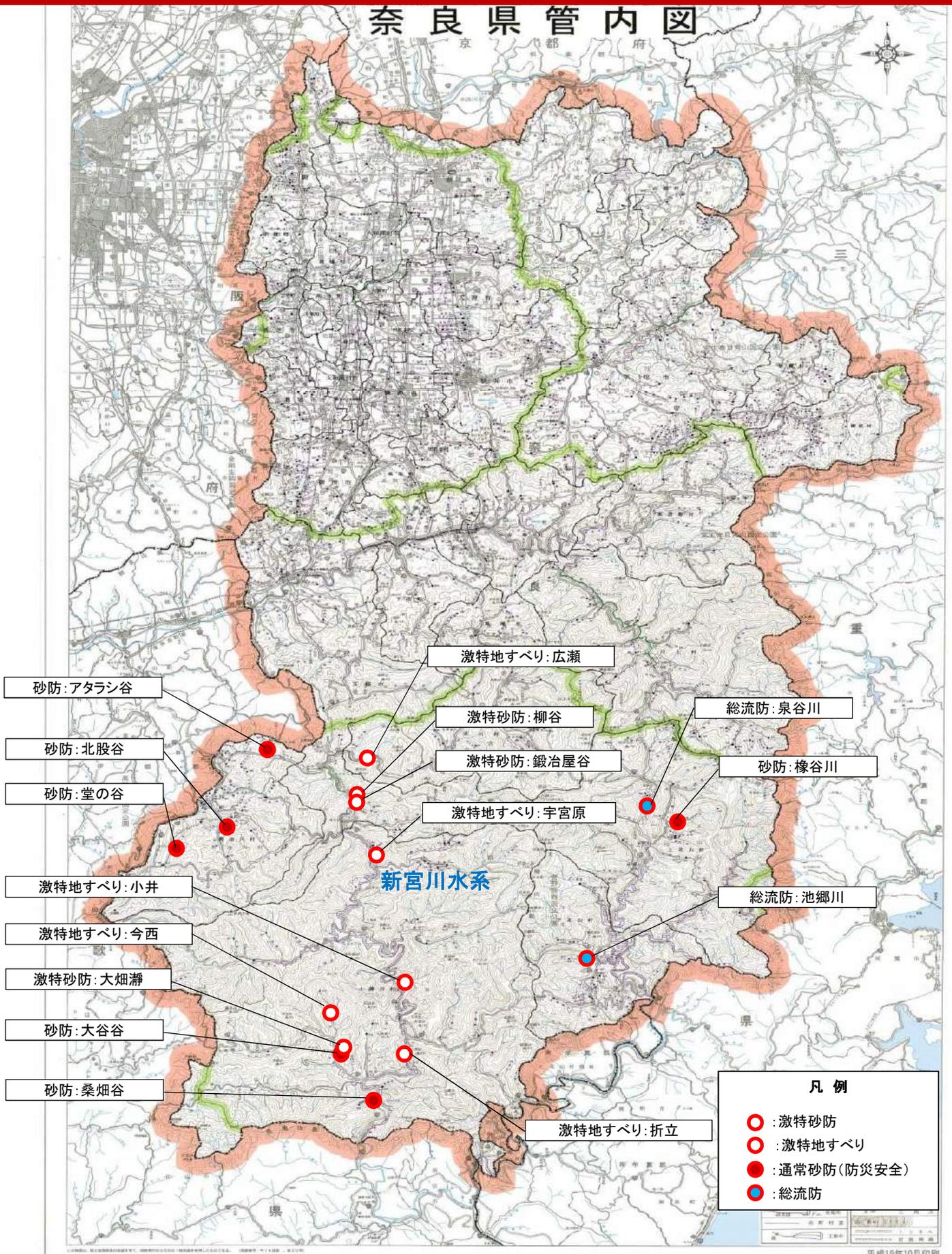
1 : 200,000

富士測量株式会社 調製
〒650-0001 和歌山県和歌山市大町1-1-28
TEL:093-521-2222 FAX:093-521-2224

熊野川流域における砂防・地すべり事業 位置図

奈良県 砂防課

奈良県管内図



熊野川流域に係る治山事業の取組 (紀伊半島大水害)

| 番号 | 箇所名 | 進捗状況 |
|----|------------------|------|
| 1 | 新宮市 南桜枝 土ノ河 | 着手済 |
| 2 | 新宮市 南桜枝 | 完成 |
| 3 | 新宮市 南桜枝 助屋敷 | |
| 4 | 新宮市 佐野 切杭 | 着手済 |
| 5 | 新宮市 木ノ川 立石 | 完成 |
| 6 | 新宮市 木ノ川 児見原 | 完成 |
| 7 | 新宮市 相賀 | |
| 8 | 新宮市 高田 | |
| 9 | 新宮市 高田 葛敷 | 着手済 |
| 10 | 新宮市 相賀 | 完成 |
| 11 | 新宮市 高田 口高田 | 完成 |
| 12 | 新宮市 高田 下隆地 | 着手済 |
| 13 | 新宮市熊野川町 田長 | 完成 |
| 14 | 新宮市熊野川町 赤木 赤木谷 | 着手済 |
| 15 | 新宮市熊野川町 九重 和田 | 着手済 |
| 16 | 北山村 竹原 | 完成 |
| 17 | 田辺市本宮町 上切原 大上宮 | |
| 18 | 田辺市本宮町 上切原 大上宮 | 着手済 |
| 19 | 田辺市本宮町 上切原 下モ谷西側 | 着手済 |
| 20 | 田辺市本宮町 渡瀬 須久茂 | |
| 21 | 田辺市本宮町 桧葉 上三串 | |
| 22 | 田辺市本宮町 静川 倉野 | |
| 23 | 田辺市本宮町 皆地 大森 | |
| 24 | 田辺市本宮町 本宮 口赤井谷 | 完成 |
| 25 | 田辺市本宮町 久保野 市佐古 | |
| 26 | 田辺市本宮町 湯峰 八升前 | 着手済 |
| 27 | 田辺市本宮町 伏拝 城栗須 | 完成 |
| 28 | 田辺市本宮町 一本松 長尾音無 | 着手済 |
| 29 | 田辺市本宮町 皆地 上平治川 | |
| 30 | 田辺市本宮町 皆地 上平治川 | |
| 31 | 田辺市本宮町 三越 河端 | |
| 32 | 田辺市本宮町 三越 郷ノ谷陰地 | |
| 33 | 田辺市本宮町 三越 五郎三郎 | |
| 34 | 田辺市本宮町 三越 佛郷谷 | |
| 35 | 田辺市本宮町 三越 五郎三郎 | |
| 36 | 田辺市本宮町 三越 アリノキ谷 | |
| 37 | 田辺市本宮町 三越 菖蒲谷 | |
| 38 | 田辺市本宮町 切畑 西谷垣内 | |

民有林直轄治山事業

○ 台風12号の山地災害被害箇所：51箇所（公表数値：H23. 11. 18）

内訳 [治山事業：38箇所（直轄：4箇所含む）
自然復旧：3箇所
他所管：10箇所

○ 県・治山事業での取組状況：34箇所（事業規模：約25億円）

○ 平成25年度末 着手箇所 19箇所（55. 8%）

内訳 [H23年度：13箇所
H24年度：2箇所
H25年度：4箇所

○ 平成25年度末 完了箇所 4箇所（9箇所：26. 4%）

○ 平成26年度予算 事業費：約482, 000千円（16箇所）

内訳 [工事関係：約421, 000千円（11箇所）
森林整備：約61, 000千円（5箇所）

○ 平成26年度 新規着手箇所（予定） 1箇所（20箇所：58. 8%）

○ 平成26年度末 完了箇所（予定） 5箇所（14箇所：41. 1%）

被災状況⑮(新宮市熊野川町九重和田)



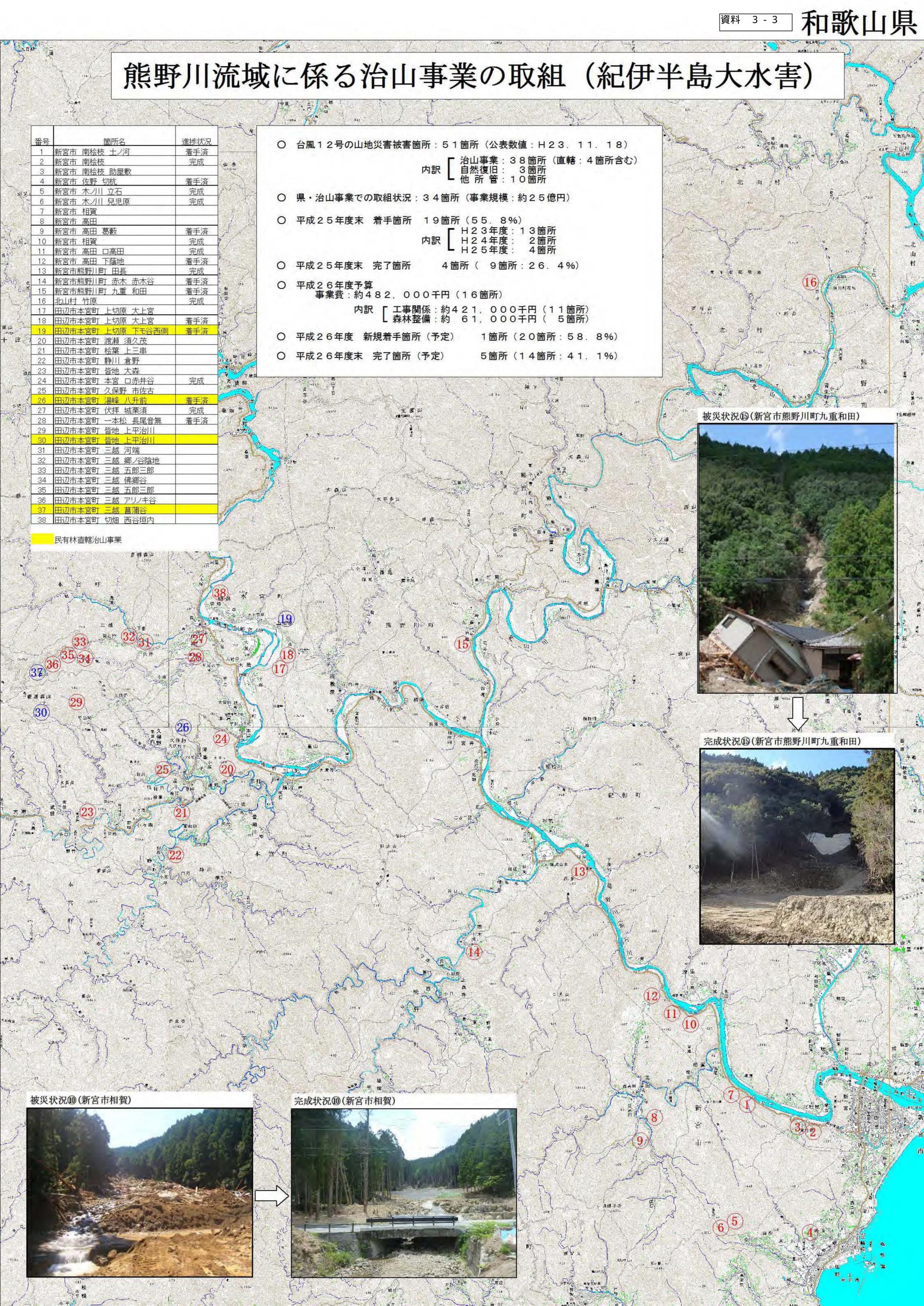
完成状況⑮(新宮市熊野川町九重和田)



被災状況⑩(新宮市相賀)



完成状況⑩(新宮市相賀)



砂防・地すべり対策事業箇所図【和歌山県】



④本宮

一般参加による植樹



②桧杖谷

砂防堰堤完了



③大休場谷川

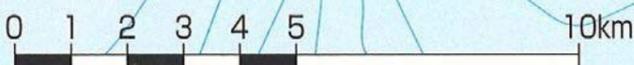
東牟婁振興局新宮建設部管内



①丸岡谷

砂防堰堤完了

| 凡 例 | | 例 | |
|-----|---------|-------------|---|
| 府 界 | 県 界 | 砂防指定地 | ○ |
| 市 界 | 郡 界 | 地すべり防止区域 | ■ |
| 町 界 | 村 界 | 急傾斜地崩壊危険区域 | ▲ |
| ○ | 庁 庁 | 一級河川 | — |
| ○ | 市 役 所 | 一級河川(指定区域外) | — |
| ○ | 町 村 役 場 | 二級河川 | — |
| △ | 三角点・標高 | 国 道 | — |
| — | 等 高 線 | 主要地方道 | — |
| — | 河川・池・ダム | 一般県道 | — |

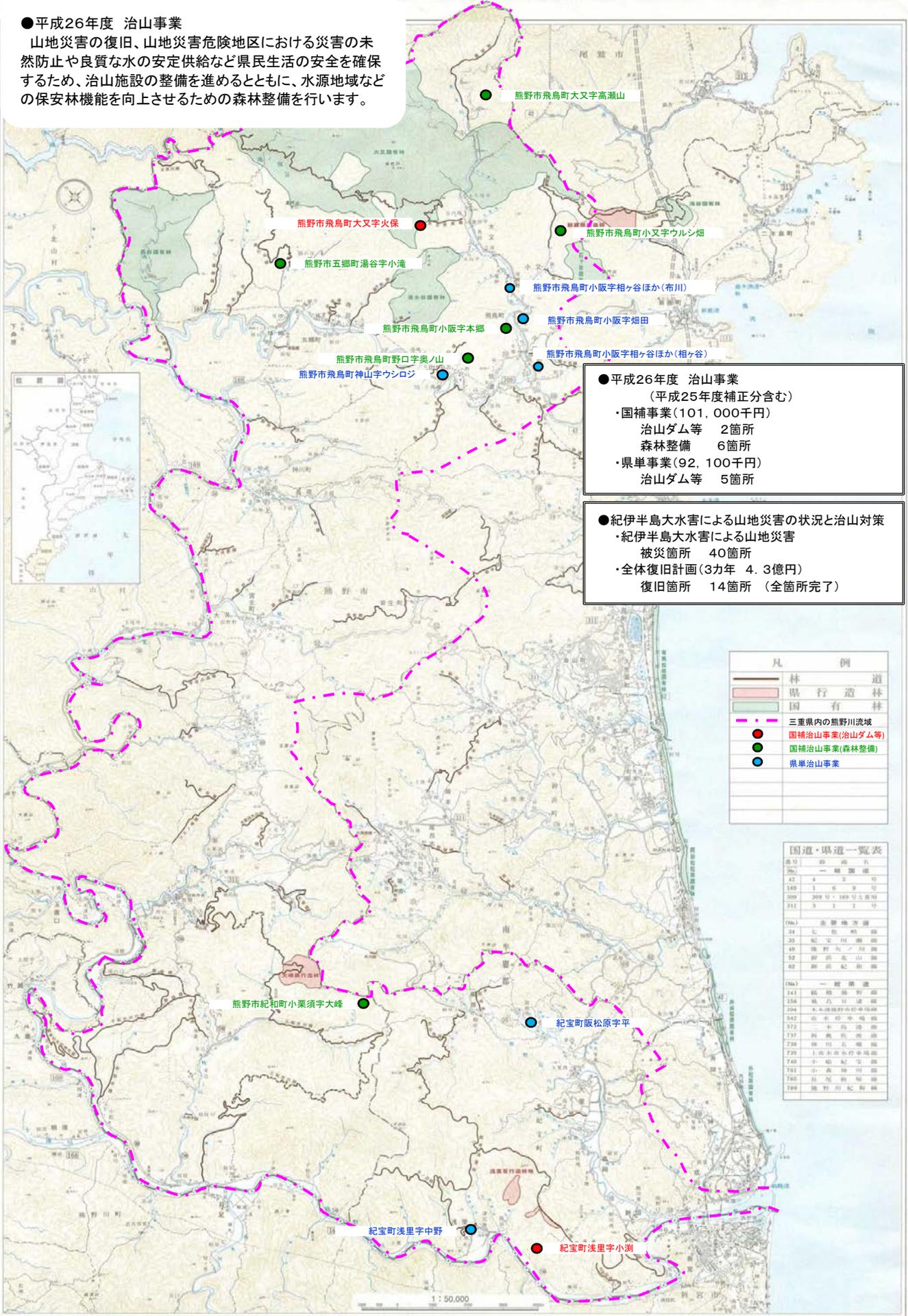


| 番号 | 箇所名 | 事業箇所 | 事業種別 | 計画期間 | H26事業費 | 事業概要 | 備考 |
|----|-------|-----------|------|---------|----------|--------------|------------------|
| ① | 丸岡谷 | 新宮市 南桧杖 | 砂防 | H23~H26 | 31,500千円 | えん堤工、溪流保全工 | H23台風12号災害、えん堤完了 |
| ② | 桧杖谷 | 新宮市 南桧杖 | 砂防 | H23~H26 | 52,500千円 | えん堤工、溪流保全工 | H23台風12号災害、えん堤完了 |
| ③ | 大休場谷川 | 新宮市 熊野川町東 | 砂防 | H24~H27 | 84,000千円 | えん堤工 | (進入路工事中) |
| ④ | 本宮 | 田辺市 本宮町本宮 | 地すべり | H15~H26 | 31,500千円 | 排土工、集水井工、法面工 | 排土工、集水井工、完了 |

三重県の熊野川流域での平成26年度治山事業計画箇所

●平成26年度 治山事業

山地災害の復旧、山地災害危険地区における災害の未然防止や良質な水の安定供給など県民生活の安全を確保するため、治山施設の整備を進めるとともに、水源地域などの保安林機能を向上させるための森林整備を行います。



●平成26年度 治山事業
(平成25年度補正分含む)
 ・国補事業(101,000千円)
 治山ダム等 2箇所
 森林整備 6箇所
 ・県単事業(92,100千円)
 治山ダム等 5箇所

●紀伊半島大水害による山地災害の状況と治山対策
 ・紀伊半島大水害による山地災害
 被災箇所 40箇所
 ・全体復旧計画(3カ年 4.3億円)
 復旧箇所 14箇所 (全箇所完了)

| 凡 例 | |
|-----|---------------|
| — | 林 行 道 道 |
| — | 県 行 道 道 |
| — | 国 有 林 |
| — | 三重県内の熊野川流域 |
| ● | 国補治山事業(治山ダム等) |
| ● | 国補治山事業(森林整備) |
| ● | 県単治山事業 |

| 番号 | 路線名 |
|-----|-------------|
| 1 | 一般国道 |
| 47 | 1号 国道 |
| 189 | 1号 支線 |
| 300 | 209号・189号支線 |
| 311 | 3号 支線 |
| 106 | 主要地方道 |
| 24 | 七宝 紀伊 |
| 35 | 紀伊川 紀伊 |
| 40 | 熊野川 紀伊 |
| 52 | 熊野川 紀伊 |
| 62 | 熊野川 紀伊 |
| 106 | 一般県道 |
| 141 | 熊野川 紀伊 |
| 154 | 熊野川 紀伊 |
| 204 | 熊野川 紀伊 |
| 342 | 熊野川 紀伊 |
| 372 | 熊野川 紀伊 |
| 737 | 熊野川 紀伊 |
| 738 | 熊野川 紀伊 |
| 739 | 熊野川 紀伊 |
| 740 | 熊野川 紀伊 |
| 781 | 熊野川 紀伊 |
| 785 | 熊野川 紀伊 |
| 786 | 熊野川 紀伊 |

新宮川水系の砂防事業の状況【三重県】 H26.7.25

平成 26 年度の対応

1. 熊野川支川堆積土砂撤去 約 5,800m³
2. 熊野川本川浅里地区で、砂利採取について調整中
3. 砂防事業による河川への土砂流出抑止
(5 溪流で事業実施中 うちジャングの谷、北の谷完成予定)
4. 熊野川浅里地先に設置した水位計による水位観測の実施
5. 量水標を順次設置予定(熊野川北檜杖、浅里、和気、小船)

平成 25 年度の対応

1. 熊野川支川堆積土砂撤去 約 44,100m³
2. 熊野川本川浅里地区で、約 5,100m³の砂利採取を実施
3. 砂防事業による河川への土砂流出抑止
(6 溪流で事業実施中 うち宇田口ノ谷完成)
4. 熊野川浅里地先に水位計を設置



- 河床掘削 (- H25)
- 河床掘削 (H26 予定)
- 河床掘削 (予定)
- 量水標設置 (予定)
- 水位計設置 (完了)
- 砂防工事 (完了)
- 砂防工事 (施工中)

砂防事業実施箇所

砂利採取予定

水位計

量水標設置

量水標設置

量水標設置

量水標設置

熊野川

1000 500 0 1000 2000 3000 4000m

新宮川水系内で実施している砂防事業



新宮川水系内で実施している砂防事業

